

# 月刊 ととろ



独立行政法人国立病院機構  
いわき病院

## 第193号

令和2年5月発行

National Hospital Organization Iwaki National Hospital

### 信条

- ◆ 患者さま本位の医療を行います
- ◆ 患者さま及び家族の生活を大事にします
- ◆ 科学的根拠に基づいた質の高い医療を提供します

## 困難な時こそ力を合わせて



2019年4月に着任し、5月に令和となり、2020年は東京オリンピック・パラリンピックを重症心身障がい児者や神経難病の患者さんたちと共感したい、と考えていました。ところが、新型コロナウイルス感染症が世界規模で蔓延し世の中が一変しました。

2019年12月のインフルエンザ対策の面会制限がそのまま継続となり、4月29日より全面会禁止となりました。ご家族と会えない患者さん、患者さんに会えないご家族の心中を察しますと心が痛みます。それでも、「大切な周囲、みんなの命と自分の命を守ろう」という主旨にご理解とご協力をいただき本当に感謝しております。

病院では事務部と看護部で協力し、外来ロビーに検温スペースを設置し、外部からのウイルス侵入予防に取り組んでおります。突然の対応で外来通院されている患者さんや入院患者さんのご家族、出入りの業者さんにはご不便をおかけしておりますが、長期戦となるでしょう。

このような状況ですが、看護部には4月1日付で12名の新採用看護師が入職し、そのうち6名が新卒看護師です。非常勤も含め全看護職員123名でのスタートです。いわき病院は看護部以外の多職種と連携して医療サービスを提供できる点が強みですので、その強みを生かしてこの難局を乗り越えていきたいと思っております。

当院には2011年の東日本大震災を経験し、数々の困難を乗り越えてきた職員が多数おります。患者さんにご家族が面会開始となり、職員も笑顔いっぱいに対応できる日が早く来ることを願い、私もいわき病院といわき地域の一員として役割を果たしていけるように努めてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

看護部長：笹 小夜子



## 「令和2年度新採用者看護研修を行って」

去る令和2年4月6日、令和2年度新採用者の4日間の病院オリエンテーション・看護技術研修を修了しました。

今年度は新型コロナウイルス感染防止対策として検温を行い換気や配置など、三密を避けることに特に配慮し開催しました。おかげさまで新採用者全員が研修の全過程を受講することができました。ご協力を頂きました講師及び、技術研修担当の指導者に深く感謝しております。

研修にのぞむ新採用者は緊張の面持ちでしたが、全員が真剣で積極的に研修に取り組んでいました。新社会人となって、緊張で自身の体調不良に気が付かない場合もあるため注意して声掛けをしています。そんな中で、笑顔で明るく元気な返答をかえしてもらい安心しています。

現在、新採用者全員がいわき病院の環境に少しずつ慣れてきております。今後は自分の役割や課題をもっとのびのびと能力を発揮し、患者さんとご家族にじっくり関わる看護ができるように支援していきたいと考えています。

教育担当看護師長：相楽 初江



## 春を感じて

新年度を迎え、早くも2ヶ月が過ぎようとしています。

今年度は新型コロナウイルス感染症の拡大防止の対応がとられ、外出行事や、外部から来て頂く予定だった、演奏会やプラネタリウムの鑑賞会など、すべて中止となってしまいました。

また、「ホスピタルクラウン」さんや「絵本の読み聞かせ」など毎月、継続しているボランティアの方々にも、自粛をお願いしています。

新しい病院に移転して、去年出来なかった行事の再開や新しい行事の企画など準備を進めていたところでしたので、大変残念でなりません。なにより、家族の面会制限が長期化して、面会出来ない日が続いております事を大変心苦しく思っております。一刻も早く新型コロナウイルス感染症が収束に向かい、患者さんがご家族と面会出来る日が来ることを切に願っています。

そんな中ではありますが、毎日の療育活動は感染症防止に努めながら、普段と変わらず行っております。晴れた日にはテラスに出て、新鮮な空気を吸い心地よい風に当たり、柔らかい春の日差しを浴びています。また、ゲームや音楽活動、制作活動、リラクゼーション、散歩など様々な内容を工夫して春の雰囲気を感じられる活動を行なっています。体験教室（外出行事の代替え行事）、合同活動、お誕生会も面会はありませんが、例年と同じ様に実施しています。患者さんの皆さんは、お元気でいつもと変わらない笑い声が飛び交っております。

患者さんやご家族には、もう暫くご心配とご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力お願い致します。

主任保育士：小野寺 亜紀



## 短期入所の利用について

当院は、重症心身障がい児・者を対象とした短期入所事業を行っておりますが、現在、新型コロナウイルス感染防止のため、短期入所の受け入れができず利用希望の皆さまには大変ご迷惑をお掛けしております。再開の目途は立ちません。引き続きご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。

さて、昨年度は台風の被災や介護者の入院などにより、急遽利用された方が数名おりました。今後も緊急時にもできる限り対応して参りたいと思います。しかしながら、一度も利用されたことがなく、事前情報がまったくない方の受け入れは、利用者と受け入れ側の双方にリスクが伴い、適切な支援を提供できない恐れがあります。

つきましては、平常時に外来受診と病棟見学、そして体験入所（日中一時支援）による短期入所利用登録をして頂くようお願いいたします。外来受診や体験入所時に情報収集をさせて頂くことにより、利用者の特性を把握することで適切な対応ができます。また、登録していることで、いつ何が起きるか分からない緊急時に備え、安心してお過ごし頂けるものと思います。よろしくお願いたします。

(お問合せは、療育指導室 高橋・竹屋まで)

## いわき病院の診療体制等について

- 診療科目 内科、脳神経内科、外科、脳神経外科、小児科（小児神経疾患）、リハビリテーション科
- 外来受付 8:30～11:30（ただし、救急患者は随時受け付けております。）
- 診療時間 8:30～17:15

### 外来担当医師診療日程表 【平成31年4月～】

区分	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
午前	内科 診察室① 鈴木 診察室② 市原	内科 診察室① 無量井(第2) 診察室③ 齋	内科 診察室① 鈴木 診察室② 齋		内科 診察室③ 仙台医療センター
	脳神経内科 診察室③ 尾田宣仁	脳神経内科 診察室③ 會田隆志	脳神経内科 診察室③ 尾田宣仁	脳神経内科 診察室① 關/會田(交代制)	脳神経内科 診察室① 関 晴朗
外科				外科 診察室② 田崎 博	
脳神経内科専門外来（予約制）					
午後	神経難病 神経筋疾患 《診察室①》		（脳神経内科） 関 晴朗		
小児神経外来（予約制）					
午後	小児神経外来 《診察室①》	（小児科） 柳沢俊郎			（小児科） 柳沢俊郎



### ■ お知らせ ■

#### ◆患者相談窓口

患者さんやお見舞いの方などからの苦情・相談については、『患者相談窓口』と『ご意見箱』で対応しています。なお、皆様にお知らせした方が良い内容のものは、外来掲示板に掲示しています。

#### ◆当院受診について

他の医療機関に通院中の方は、主治医の先生に当院地域医療連携室を通して診療予約をとって頂いた上で来院願います。



発行元 **独立行政法人国立病院機構 いわき病院**  
 National Hospital Organization Iwaki National Hospital  
 責任者 院長 関 晴朗  
 新所在地 〒971-8126 福島県いわき市小名浜野田字八合 88 番地 1  
 TEL 0246-88-7101 FAX 0246-88-7075  
 ホームページ <https://iwaki.hosp.go.jp/>